

令和 7 年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	なかがわ ひとし	
氏名	中川 斉史	
所属・役職	徳島県教育委員会教育長 教育情報化コーディネータ 1 級 文科省学校 DX 戦略アドバイザー	
活動拠点	徳島県を拠点とし，全国での教育系プロジェクトを中心に活動中。 特に徳島県三好郡市の教育の情報化に長年携わってきた。	
略歴	1988 年 高知大学教育学部卒業 2005 年 鳴門教育大学大学院修了 徳島県内の公立小学校の教諭として 30 余年勤務。教育ネットワークセンタ ー，教育研究所研究員，主幹教諭，教頭，副校長を経て，現在校長職。 小学校専修免許・中学校専修免許（理科）・高等学校専修免許（理科） 教育情報化コーディネータ 1 級 日本教育工学会所属 日本生活科・総合的学習教育学会所属 CoderDojo Miyoshi（プログラミング教室）代表代行（～2023） Google 教育者グループ（GEG）TOKUSHIMA リーダー（～2023）	
地域情報化の 専門分野・技術	学校に関する情報化全般 ・教育専用クラウドによる校務支援システムの運用 ・校務の情報化における整備指針 ・ICT を活用した小中学校の授業のための環境 ・電子黒板を利用した授業展開とその整備 ・学校におけるタブレット活用のノウハウと整備 ・プログラミング教育についての計画 ・デジタル教科書の整備と運用 ・児童生徒保護者向け情報モラル教育講演 ・小学生のローマ字入力学習サイトの企画	
専門分野	人材（DX 推進のための機運の醸成） 人材（DX に関する知識習得・研修・育 成）自治体システムの標準化・共通化 ネットワークインフラ（Wi-Fi/L PWA/光ネットワーク） デジタルデバйд対策 教育情報化/情報教育 デジ タルアーカイブ/図書館 働き方 子育て テレワーク 地域ビジネス スタートア ップ支援（起業支援） ICT 活用広報	
自治体向けメッセージ	教育の情報化は，避けて通れない課題であるが，機材を導入しただけでは，有 効利用はできない。教育委員会や学校現場，そして保護者と協力して，よりよ い授業を展開するためのノウハウや，教職員の負担軽減のための校務の情報化	

		の進め方、プログラミング教育や情報モラルなど、具体的なお話でお手伝いできればと考えております。
関連サイト		FB アカウント（本名）あり
地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	○東みよし町教育用ネットワーク推進会議座長（東みよし町教育委員会） ○とくしま e-スクール推進協議会副会長（徳島県） ○学校の I C T 化のサポート体制の在り方に関する検討会審議委員（文部科学省） ○三好市教育情報化推進協議会幹事会会長（三好市教育委員会） ○学校運営に資する取組（教員の勤務負担軽減等）事業 徳島東みよし町研究推進リーダー ○教育委員会の学校サポート体制の整備に関する実践研究総括（文科省・東みよし町教委） ○校内情報化推進リーダー支援システムの構築（論文） ○ホスティングを利用した地域教育ネットワークシステムの構築（論文） ○家庭持ち帰りや校外学習におけるモバイル通信環境でのタブレット PC の活用について（論文） ○ローマ字入力学習指導カリキュラムの作成 ○学校の日々の情報共有に特化した校務支援システムの運用（論文） ○第 4 次産業革命時代に活躍するためのプログラミング教育事業実施校（徳島県教育委員会・東みよし町） ○GIGA スクール構想に関する著作、コメント（2021 年度） ○徳島県指定「子供の学びを深化させる EdTech 活用推進事業」実施校 R2～R4 ○徳島県 G I G A スクール構想推進本部長 R6～
	これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクト	○フューチャースクール推進事業（総務省） ○学びのイノベーション推進事業（文科省） ○情報モラル等の基本となる指導法や保護者への啓発（東みよし町・三好市） ○人口減少地域の学校における ICT 活用推進（三好市） ○三好教育ネットワークセンター運営（東みよし町・三好市） ○小中学校における校務の情報化についての事前準備や基本となる考え方（東みよし町・三好市） ○タブレットを利用した授業を展開するための環境整備や教員研修について（東みよし町・三好市） ○人口減少社会における ICT の活用による教育の質の維持向上に係る実証事業（学校教育における ICT を活用した実証事業）（文科省） ○ I C T 支援員の育成・確保のための調査研究事業（JAPET&CEC 文科省委託） ○若年層に対するプログラミング教育の普及推進事業（総務省） ○過疎地域等自立活性化推進事業（総務省・東みよし町）